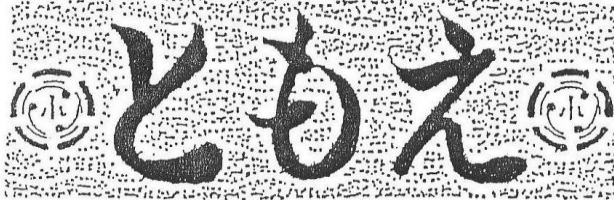


袋井あやぐも学園
袋井北小学校

学校だより



北小 HP QRコード

令和7年度



第 5 号(通算468号)

令和7年11月21日発行

2学期(前半)の様子を紹介します!

<学校ホームページでは他の行事も紹介しています>

2年 生活科

公共交通機関である路線バスの利用方法について学びました。この日は、秋葉バス職員の皆さんが路線バスに乗って来校され、「バスの乗り方教室」を行ってくださいました。

乗車や下車方法、乗車定員、ルールやマナーなど、たくさんのお話を教えていただきました。「整理券を初めてとってみて楽しかった。バスに乗るときは、頑張りたい。」という児童の振り返りがありました。



5年生 ともえ

避難所運営ゲーム(HUG)を行いました。次々とやってくる避難者が避難所のどこで過ごすのか、どのようなきまりがあったらよいか話し合いました。様々な事情を抱える避難者の気持ちに寄り添うことの大切さを学びました。



6年生 校長先生による特別授業

6年生は、国語科や図画工作科の授業で宮沢賢治の物語に触れています。その一環として、宮沢賢治に詳しい校長先生による特別授業を行いました。

宮沢賢治の生涯を知ることが物語を理解するうえで大切になると教えていただき、子供たちは笑顔と真顔で話を聞いていました。また、昼休みには校長室を訪ね、宮沢賢治の資料に興味をもっている子供もいました。

ちょうせんのステージ(11~12月)はじめての会の校長先生のお話

2学期がスタートして2か月、きょうりょくステージが終わりちょうせんステージが始まります。きょうりょくステージはじめての会で「目標に向かって力を合わせてやり抜く」と願いを伝えましたが、運動会では友達のことを思いやりながら、力を合わせてやり抜く姿をたくさん見ることができ、幸せな気分になりました。これは、北小の子みんなが前に出ている人に注目している素晴らしい姿の写真です。「袋井北小の子はやればできる子だ」ということが分かった「きょうりょくステージ」でした。たくさんの「きょうりょく」を経験したので、この調子で出会った仲間ともしっかりと力を合わせて、さらに高い目標へとチャレンジしていく「ちょうせんステージ」になることを期待しています。

皆さんに聞いてもらいたい言葉があります。

「野球をやる以上は一番の選手。何を持って一番かは難しいですが、ファンの人たちから一番だと思ってもらえることかもしれません。」

ワールドチャンピオンも野球選手の最終目標。ぜひ経験してみたいですね。2017年今から8年前の11月11日にニュースで流れた、大谷翔平選手がアメリカ挑戦を決めたときのインタビューです。大谷



選手は昨年、ワールドチャンピオン、世界一に輝きました。そして今年もまた世界チャンピオンに輝きましたね。一つの目標を達成してもまた新しい目標をもって毎年毎年、挑戦を続けているのです。こんな大谷翔平選手もそう、世界一になった後でも「今までのやり方にとらわれないでもっと新しい自分になるよう勉強しないといけない」と思って挑戦を続けているゴルフの渋野日向子選手もそう、世界に活躍の場を求めて「世界中の人を笑わせたい」と挑戦しているお笑い芸人さんもそう、すばらしい国、日本の代表として、よりよくしようと挑戦を続けているのだと思います。

ちょうせんステージの目標に結びつく行事は「ともえフェスティバル」ですね。袋井北小学校の校歌に、「よき日の本の 人たらん」という歌詞があります。「よりよい人でいましょう。」という意味です。皆さんも、やればできるすばらしい袋井北小の子として、わがままに打ち勝ち、へこたれず、逃げ出さず、失敗を恐れず挑戦し続けてほしい。文句を言ったり無理だと言ってあきらめてしまったりするより、目標を持って挑戦し続ける方が絶対幸せです。悔いのない幸せな人生を送ってほしい。これが私の願いです。

資源回収（第3回）への御協力を！

資源回収を実施いたします。資源回収による収益金は、学校の教育活動の充実のために使用させていただきます。地域ごとの回収を行いませんが御協力いただけますようお願い申し上げます。

1 実施日時 令和7年12月12日（金）正午 ～ 令和7年12月26日（金）正午

※学校管理上、18時から7時の搬入はご遠慮ください。休日は搬入できます。

2 実施場所 袋井北小学校プール横

3 資源物及び注意事項

(1) 次の4つに分別して搬入ください。

○新聞紙・新聞折込広告チラシ○雑誌○段ボール○アルミ缶<今回から追加>

(2) 新聞紙・新聞折込広告チラシ、雑誌は紙ひもで縛ってください。ダイレクトメール等の住所等の記載は消してください。

(3) 新聞と新聞折り込み広告のちらしは一緒に縛れますが、雑誌は別に縛ってください。

4 回収方法及び注意事項

(1) 学校北側プール横に「新聞紙・新聞折込広告チラシ」「雑誌」のコンテナと「段ボール」のコンテナ2台、「アルミ缶」のカゴを設置します。それぞれの表示を見て入れてください。

(2) 児童の下校時刻までは、児童の安全確保のために駐車場の門扉を閉めてください。

<第2回 回収実績>

新聞紙 重量 560kg（第1回比+30 kg）

雑誌 重量 530kg（同 -310 kg）

段ボール 重量 590kg（同 -230kg）

5 資源回収収益金の活用実績

(1) 5年防災教育

10月14日、NPO減災教育普及協会の方を招いて、『YURETA』という、人力で揺れを再現しながら、子どもたちが実際の避難姿勢や判断力を体験的に学ぶ教材を使った活動に取り組みました。<講師代を支払いました。>



(2) 外国人児童保護者懇談会

11月13日、外国にルーツを持つ方を講師に迎えて、社会で働く上で必要になった「日本の学校で身に付けた習慣」「日本の学校で困ったこと、その乗り越え方」「高校受験に向けて取り組んだこと」を自身の体験を踏まえてお話いただきました。<講師代を支払いました。>

学校教育目標「夢いだき とともに歩む子ら」

北小の合言葉 「(と)友達を(も)もっともっと(え)笑顔にしよう」